

ESSAY 2017 COMPETITION



懸賞論文募集

応募締切

2017年9月28日(木) 23:59 送信日時まで受付

賞金

- 1等賞.....50万円(1編)
- 2等賞.....30万円(1編)
- 3等賞.....10万円(数編)
- 努力賞.....5万円(数編)

日本語でも英語でも
応募OK

*但し、審査の結果、「該当者無し」という場合もあり得ますのでご承知ください。

応募特典として、応募された方の中から抽選で10名の方に図書カード(5,000円)を進呈いたします。
(該当者へは、直接連絡させていただきます。)

論文テーマ

生命保険に関する内容

テーマは、様々な分野で学ぶ留学生の方に、取り組んで頂けるものとします。保険制度について学んでいる方も、これまで興味なかった方も、この機会に是非とも皆さんの自由に豊かな発想で応募してみてください。論文は、必ずしも保険についての認識度の高さを問うものではありません。どのような切り口、アプローチでもかまいません。

*その他詳細は、HPをご参照ください。

応募資格

以下の条件を満たす方とします。

1. 日本国内の大学・大学院に在学し、在留資格が「留学」である方
2. 国籍：原則として、弊財団が研修対象とする国
(これまでの研修実績は、韓国、台湾、インドネシア、タイ、中国、フィリピン、スリランカ、マレーシア、ウズベキスタン、トルコ、インド、シンガポール、ベトナム、カンボジア、ミャンマー等。詳細は、当財団HPを参照下さい。)
*弊財団は、「開発途上にある海外の地域に対する経済協力を目的とする」事業を活動の柱とし、正しい保険思想の啓発普及を図るとともに保険事業の健全な発展にひろく寄与することを目指しています。
3. 表彰式時点で在学し、表彰式に出席出来ること(表彰式は、2018年初を予定)

原稿規定

1. 応募論文は、日本語、又は、英語で書かれた未発表のものとしします。
2. 二重投稿は受けません。
※関連する内容を含む論文・研究ノート等を他（学内外を問わず）へ提出している場合は、そのテーマ、提出先等を明示すること。
3. 共作を認めます。ただし、全ての方が応募資格を満たしていることが必須条件です。
4. 原稿は、日本語の場合はワープロ原稿仕上がりA4判（横40字×30行）とし、文字数4,000～12,000字程度とします。英語の場合は、4,000～5,000語程度とします。
5. 応募は、弊財団ホームページの応募フォームから論文（Word）を添付し送信してください。
※通信事情による遅延も見込まれますので、日にちには余裕をもって応募してください。
6. 自分の意見と参考文献からの引用を明確に区別し、参考文献を引用する場合、必ず出典を明記してください。その場合は、直接引用・間接引用等引用の仕方に応じて、表示を適切に行ってください。
※ホームページで論文執筆のヒントが掲載されているので、参考にしてください。
7. 応募論文の著作権は、主催者に帰属します。
8. 入賞論文は、Web上等で公表することがあります。

発表及び表彰

入賞についてはご本人に通知するとともに、弊財団ホームページにて発表いたします。
また、入賞者を表彰するための表彰式を予定しており、表彰式に合わせて、弊財団の主催するセミナー等を計画しています（全体で1日程度のプログラム）。

審査委員

米山高生（委員長）	東京経済大学	教授	
阿部仁	一橋大学	国際教育センター長准教授	
天野晴子	日本女子大学	家政学部教授	
森平爽一郎	慶應義塾大学	名誉教授	（50音順）

審査基準

1. 応募規定に沿ったものであること。
2. 以下の観点から選考します。
「構造（形式・スタイル）」 ----- 課題設定の明確さ／結論の妥当性／分析力／手法の適切さ／展開の論理性
「内容」 ----- 独創性／健全性／その他加点ポイント
「技術」 ----- 引用の適切／英語・日本語の文章技術
3. 最優秀賞及び優秀賞については、候補者に面談を実施させていただくことがあります。

注意事項

1. 応募にあたり取得した個人情報、審査に伴う通知及び弊財団の事業内容等のお知らせにのみ使用します。
2. 表彰式およびセミナーに出席するために必要となる日本国内交通費、宿泊を必要とする場合の日本国内宿泊費は、弊財団で負担いたします。

問合せ先

公益財団法人 国際保険振興会 懸賞論文係

〒244-0805 神奈川県横浜市戸塚区川上町91-1

E-mail : essay@falia.jp URL : <http://www.falia.or.jp>

Tel : (045) 827-2671